

名古屋市昭和区医師会 在宅医療連携拠点推進事業 について

名古屋市 昭和区医師会
在宅医療連携拠点推進事業（ハナミズキプロジェクト）
事務局担当：医療法人生寿会かわな病院

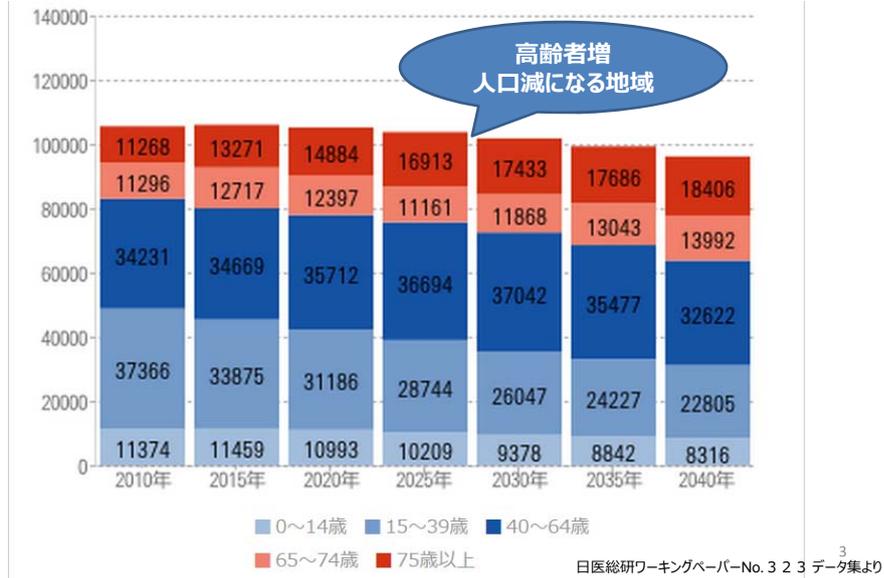
窓口担当者	松田・高野
電話番号	052-761-5043
メールアドレス	info@hanamizuki-it.net
ホームページ	http://hanamizuki-it.net/
担当事務局所在地	〒466-0807名古屋市昭和区山花町50番地

愛知県 名古屋市昭和区

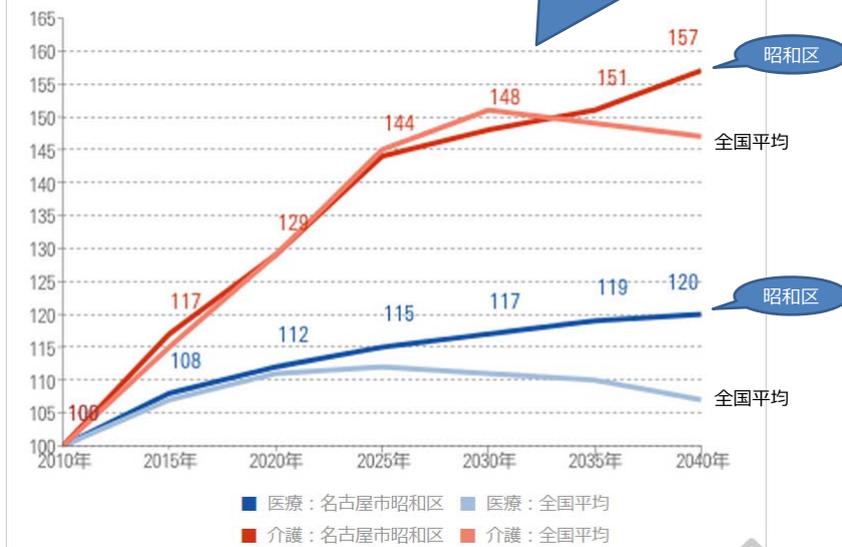
面積		10.94km ²
国勢調査 人口	(2005年)	105,001人
	(2010年)	105,536人
人口増減率 (2005～2010年)		0.51% (※) 0.23%
高齢化率 (65歳以上・2010年)		21.40% (※) 23.00%
人口密度 (2010年)		9,646.80人/km ² (※) 343.40人/km ²
(※) 比較地域：全国平均		

日医総研ワーキングペーパーNo.323 データ集より

愛知県 名古屋市昭和区 将来推計人口（人）



愛知県 名古屋市昭和区 医療需要予測指数 (2010年 = 100)



愛知県 名古屋市昭和区 地域医療資源

2014年7月現在の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2010年国勢調査人口で計算）

施設種別別の施設数	施設数		人口10万人あたり施設数	■名古屋市昭和区 ■全国平均（→比較する地域を変更できます）	
	名古屋市昭和区	名古屋市昭和区		名古屋市昭和区	全国平均
一般診療所 合計	105	99.49	88.33	88.33	99.49
内科系診療所	57	54.01	42.14	42.14	54.01
外科系診療所	18	17.06	17.80	17.80	17.06
診療科目による分類					
小児科系診療所	30	28.43	16.53	16.53	28.43
産婦人科系診療所	5	4.74	3.83	3.83	4.74
皮膚科系診療所	17	16.11	8.89	8.89	16.11
眼科系診療所	10	9.48	5.89	5.89	9.48
耳鼻咽喉科系診療所	9	8.53	4.44	4.44	8.53
精神科系診療所	7	6.63	4.25	4.25	6.63
病院	8	7.58	6.62	6.62	7.58
老人保健施設	4	3.79	3.12	3.12	3.79
在宅療養支援診療所1	1	0.95	0.16	0.16	0.95
在宅療養支援診療所2	4	3.79	2.72	2.72	3.79
在宅療養支援診療所3	13	12.32	8.47	8.47	12.32
在宅療養支援診療所合計	18	17.06	11.36	11.36	17.06
在宅療養支援病院1	0	0.00	0.13	0.13	0.00
在宅療養支援病院2	1	0.95	0.31	0.31	0.95
在宅療養支援病院3	0	0.00	0.36	0.36	0.00
在宅療養支援病院合計	1	0.95	0.80	0.80	0.95

日医総研ワーキングペーパーNo. 3 2 3 データ集より

愛知県 名古屋市昭和区 地域医療資源

病床種類別の病床数	病床数		人口10万人あたり病床数	■名古屋市昭和区 ■全国平均（→比較する地域を変更できます）	
	名古屋市昭和区	名古屋市昭和区		名古屋市昭和区	全国平均
一般診療所病床	67	63.49	92.04	92.04	63.49
病院病床（全区分計）	2,537	2,403.92	1,219.73	1,219.73	2,403.92
一般病床	2,167	2,053.33	698.91	698.91	2,053.33
精神病床	229	216.99	263.73	263.73	216.99
療養病床	139	131.71	251.03	251.03	131.71
結核・感染症病床	2	1.90	6.06	6.06	1.90
老健（入所定員）	226	214.14	278.30	278.30	214.14

職種別の人員数	職員数		人口10万人あたり人員数	■名古屋市昭和区 ■全国平均（→比較する地域を変更できます）	
	名古屋市昭和区	名古屋市昭和区		名古屋市昭和区	全国平均
医師（常勤換算人数）	925.60	877.05	156.16	156.16	877.05
看護師（常勤換算人数）	2,060.00	1,951.94	649.83	649.83	1,951.94

日医総研ワーキングペーパーNo. 3 2 3 データ集より

平成26年度 昭和区在宅医療連携拠点推進事業 名古屋昭和区医師会受託事業

あんしんの美しい花を咲かせます
ハナミズキプロジェクト

医療と介護が手をつなぎ、安心して暮らせるまち「昭和区」を創ります。

「高齢になっても、医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で、安心して暮らしたい。」

そんな思いをかなえるために、昭和区では、医療、行政、介護・福祉に携わるさまざまな職種が一体となって、地域の皆さまの希望と在宅での生活を支える取り組みが進んでいます。

医療 行政 福祉・介護

昭和区医師会の取り組みをホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。
http://hanamizuki-it.net ハナミズキプロジェクト

昭和区医師会
代表理事
菅野 久美子

【事務局】TEL.052-761-5043 昭和区八幡町 昭和区医師会

あんしんの美しい花を咲かせます
ハナミズキプロジェクト

昭和区内の診療所・病院・施設・介護保険事業所など
あちこちで目にするよう
になりました

9

多職種連携会（ハナミズキプロジェクト） 4回開催

- ・前半講義・後半グループワークを基本
（内1回は基調講演とシンポジウムのみ）
 - ・グループワークで多職種の顔の見える関係構築
- 第1回 「昭和区の医療介護連携の課題抽出」
- 第2回 「事例検討：誤嚥性肺炎を繰り返す高齢者が食べることを望んだ事例」
- 第3回 基調講演とシンポジウムのみ
- 第4回 「事例検討：がんターミナルの独居の方が最期自宅へ帰れなかった事例」

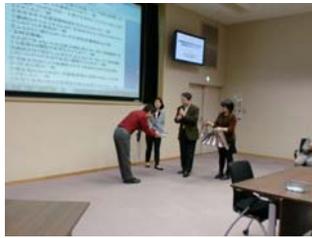
グループワークは多職種連携の必須アイテム 「顔の見える関係構築へ」



机にはグループの人の名刺



KJラベルを使用したのワーク



ワークで一致団結するために、
時には景品も活躍
…景品授与式

当地域の特徴 イメージ戦略 その2 「チームハナミズキ」

- 当事業を運営していく、「専門職代表者会議」を「**チームハナミズキ**」と命名
- 昭和区に「医療と介護が手を取り合った、あんしんの美しい花ハナミズキを咲かすことがミッション」

> 構成メンバー

昭和区役所社会福祉課、昭和保健所保健予防課、昭和区社会福祉協議会、東西いきいき支援センター、介護保険事業者連絡会、介護保険施設、訪問看護ステーション、昭和区歯科医師会、昭和区薬剤師会、地域支援病院、在宅療養支援病院、愛知県MSW協会、医師会 の 各代表者にて構成

イメージ戦略 その3 ホームページ「ハナミズキitネット」の活用

- 活動内容の「見える化」のツールとしてホームページを作成し活用
「ハナミズキプロジェクトで検索！」を合い言葉。
- 配布資料・封筒等、配布物にはすべてhttp://を記載。

**H26年9月以降、
「ハナミズキプロジェクト」でキーワード検索をすると、
検索エンジンで最上位に表示されるようになった
現在も上位の検索結果は、当事業関係が占める**



検索エンジンでの1位獲得以降、アクセス数が飛躍的に伸び、
区民や多職種、他地域からもホームページを見てもらえるようになった

昭和区の強みを活かした展開

- 昭和区の強み 1
医療資源に恵まれている
- 昭和区の強み 2
医療・福祉の既存の組織・しくみが多数ある

事業開始時の昭和区の在宅医療資源

在宅療養支援診療所・病院
18施設

訪問看護ステーション
13施設



昭和区医師会員へのアンケート実施

H26年4月実施

名古屋市昭和区医師会
在宅医療に関するアンケート調査 集計結果

回答64件

問1：在宅医療の状況についておたずねします

(1) 訪問診療や往診を実施していますか	
① 実施している	39
② 実施していない	25

すでに40近い医療機関が訪問診療、往診実施！

昭和区医師会員へのアンケート実施

休日・夜間が
一番不安

(6) 在宅医療を実施するにあたって、苦勞されていることは何ですか【複数回答可】		
① 休日・夜間の対応を1人でこなさなければならない (→ ア・イのいずれかに○)		25
ア. グループで担当できれば良い		8
イ. 休日・夜間専門の医師がいてくれると良い		12
② 患者の状態変化時に受け入れてくれる医療機関が少ない		18
③ ケアマネジャーなど他職種との連携体制が取りにくい		8
④ 本人・家族との意思疎通や対応に苦慮する		6
⑤ 診療報酬が少ない (多い)		5
⑥ その他 ご意見をご自由にご記入ください		8
<p>①以前がん末期在宅医療した時、1日に何回も呼ばれる (看護師へ連絡するより、当院が近くて早い、Dr.の対応のほうで安心だからと言われた)</p> <ul style="list-style-type: none"> ②あとから、もっと楽に、苦痛・呼吸苦なくできたのでは、とグチを言われた ③遠方のかたの往診の車の駐車に困難あり、荷物も多く困った (いつもタクシー代を請求できません) ④同居老人の頼み、家人とのコミュニケーション、連絡取れず対策実施困難になり困った。 <p>患者宅での他職種との会議に参加しやすい時間に開催して欲しい 医師の訪問時間に合わせるなどしてくれると参加しやすい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間的余裕が無い ・ 施設スタッフのレベルにばらつきがある <p>施設で点眼をきちんとしてもらえず、病状を悪化、慢性化させてしまっている。 往診ではできない検査や処置が必要でも連れてきてもらえない</p>		

状態変化時の
医療機関の
少なさの不安

2 ページ

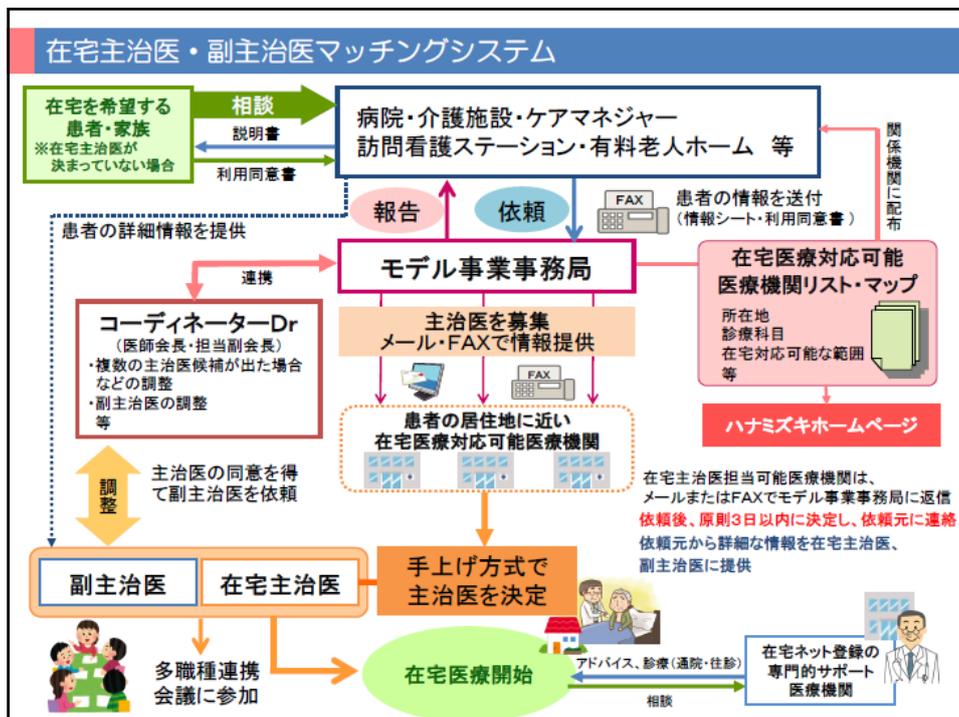
昭和区の強み 1 医療資源を活かした取り組み

○「ハナミズキ在宅ネット」システムの立ち上げ

- ① 在宅主治医・副主治医マッチングシステム
- ② 24時間365日在宅医療対応
バックアップシステム
- ③ 病院による在宅療養支援システム
- ④ 在宅認知症者対応のための支援システム

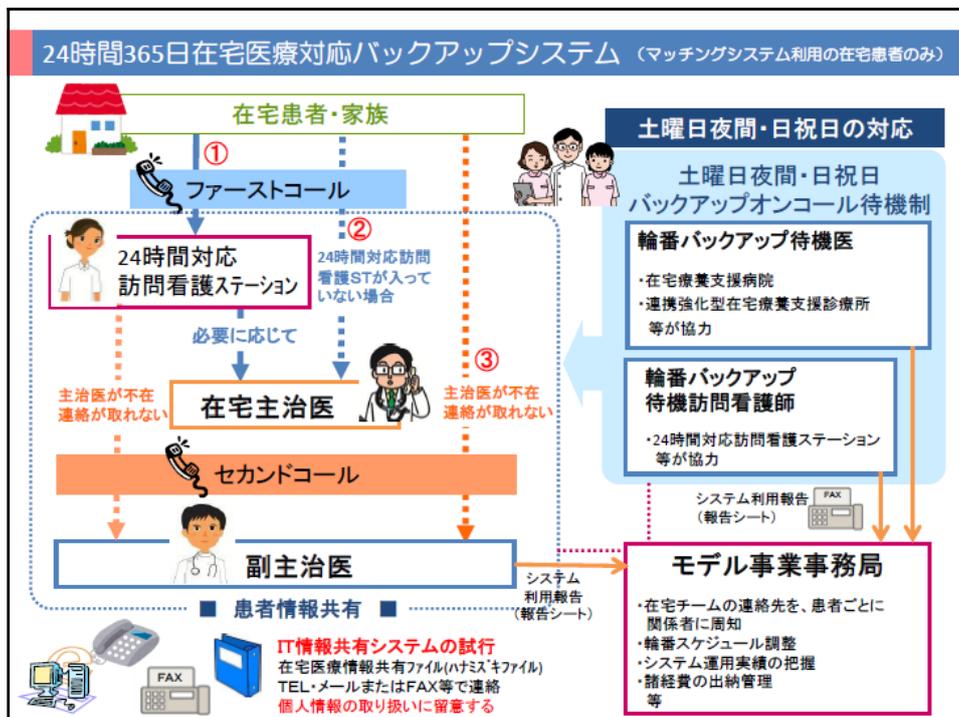
①在宅主治医・副主治医マッチングシステム

- ・44機関の医師が、このシステムに登録
- ・ほぼすべての登録先に、事務局担当医師が訪問し、システム説明を実施
 - 昭和区のかかりつけ医の現状、本音、ご苦勞を事務局が直接把握できる貴重な機会となった
 - この声の中から、「専門的医療機関」として在宅患者の往診も対応する「専門的医療機関登録」のしくみを創設
- ・マッチングシステム利用者はカナミックにて情報共有



② 24時間365日対応在宅医療 バックアップシステム

- ・事務局／かわな病院と強化型連携を組んでいる
6医療機関の医師7名で、
土日、祝日の輪番待機を実施
- ・区内の訪問看護ステーションに呼びかけ、
「昭和区訪問看護連絡協議会」を立ち上げ、
その中から、バックアップシステムに登録してもらった
5事業所で、土日、祝日の輪番待機を実施



③病院による在宅医療支援システム

- ・「昭和区在宅医療を支援する病院協議会」を立ち上げ、在宅医療支援のための病院間での協議の場をもった（計5回）
 - 大学病院を除く7病院の協議会
 - 議長は安井病院（アセスメント入院 登録病院）
- ・ハナミズキ在宅ネットの利用実績把握のため、診療情報提供書に貼る「シール」を作成

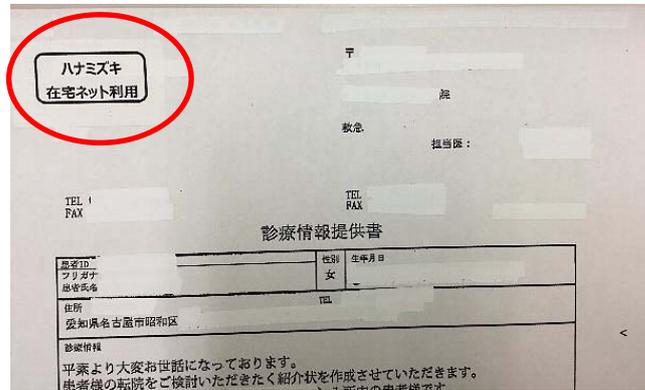
昭和区在宅医療を支援する病院協議会

昭和区の病院 8病院うち7病院

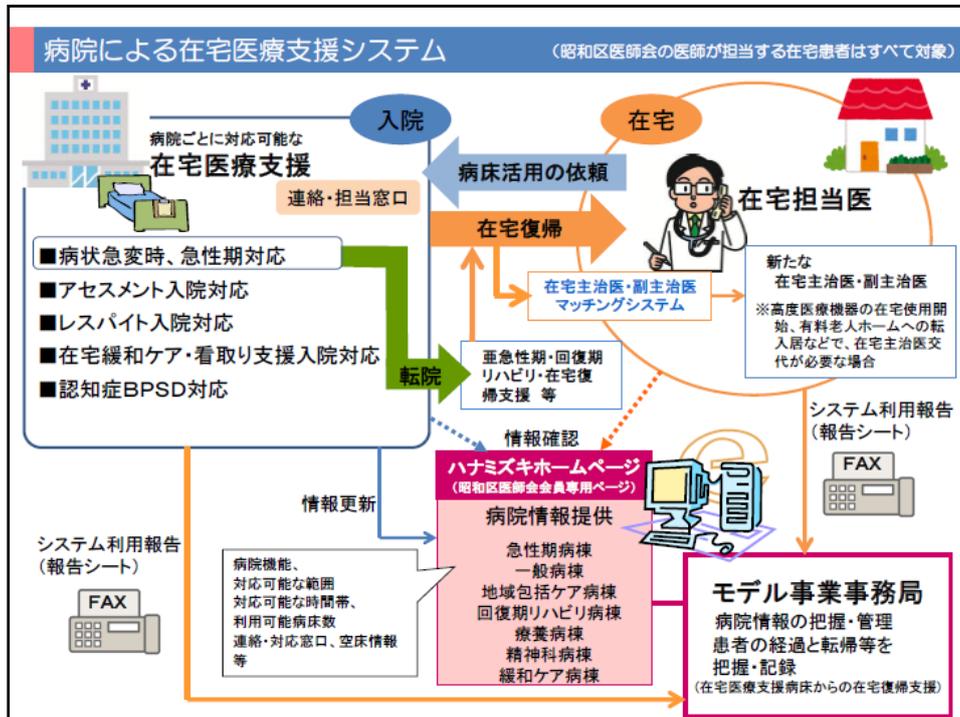
📍 病院リスト

施設名	所在地 名古屋市昭和区	電話 (052)	FAX (052)
医療法人 高橋病院	円上町1-30	871-5641	882-2127
医療法人交正会 精治堂病院	鶴舞4丁目16-27	741-1231	733-0224
医療法人交正会 安井病院	滝子町27-19	881-3004	881-4481
医療法人生寿会 かわな病院	山花町50	761-3225	761-3238
医療法人順正会 てしがわら病院	阿由知通1丁目7	741-0101	733-7695
名古屋第二赤十字病院	妙見町2-9	832-1121	832-1130
社会福祉法人聖霊会 聖霊病院	川名山町56	832-1181	832-6735

ハナミズキ在宅ネット利用シール



ハナミズキ在宅ネット利用の患者さんであることが病院スタッフも一目でわかる
データ管理にも有効

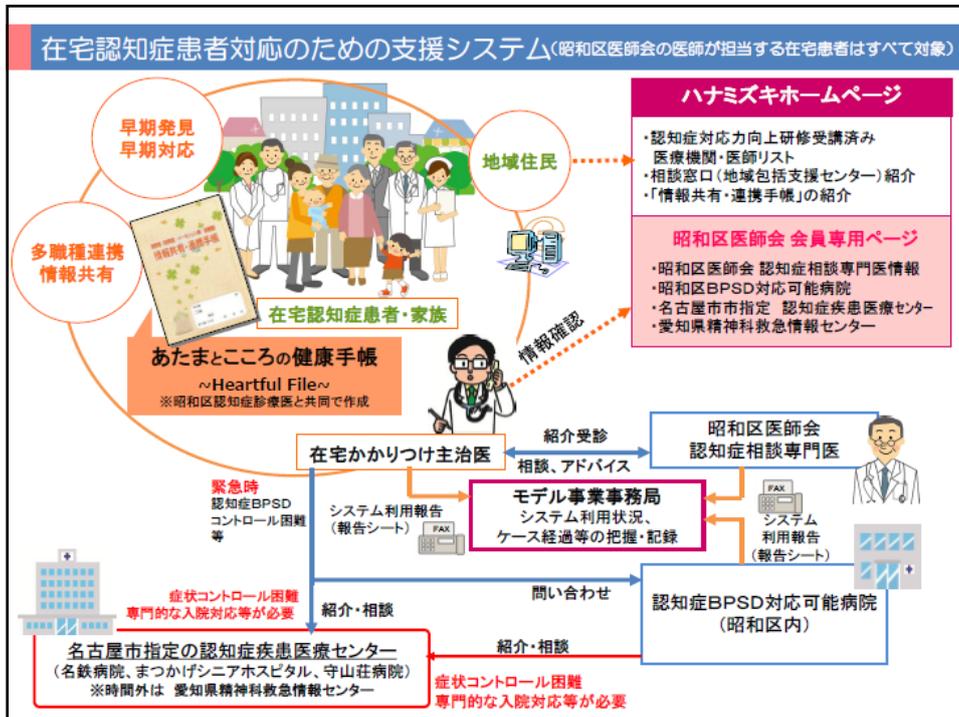


④在宅認知症患者対応のための支援システム

- ・認知症高齢者の増大とその予防・対応が国家的ミッションとなっている背景
- ・4つの神経内科クリニックが昭和区内にある



在宅認知症患者対応支援システムの立ち上げ



昭和区の強み 2 既存の仕組みや、団体との連携

医療と福祉の
団体・しくみが多数存在している



既存のしくみと拠点事業との
コラボレーションにより、
医療・介護連携の更なる発展・強化へ

昭和区社会福祉協議会 地域福祉活動計画とのコラボレーション

昭和区社協第3次地域福祉活動計画の「担い手プロジェクト」と共に、地域の親子へ「将来の医療・介護の担い手の種を蒔く」ことを目的に

「いりょう と かいご の おやこ 探検隊」共同企画

※地域福祉活動計画プロジェクトチームとは

昭和区内の**住民の方の有志**と社協職員からなる、
昭和区の地域福祉を5年単位で推進していくチーム

「いりょうとかいごのおやこ探検隊」

- ・第1回 「80才にタイムトリップ」
- ・第2回 「魔法のランチクッキング」

※昭和区歯科医師会とも共催

小学生のとその保護者が協力してミッションをクリアし、
勇者の証（バッジ）を手に入れる冒険仕立て
昭和区内の医療専門職が、
冒険を導く「マスター」として登場

→地域の親子への種まきと共に、
医療専門職と地域とがつながる場へ

「80才にタイムトリップ」



「80才の体でミッションをクリアせよ」



バッグの中味から「職業をあてよ」



「全員でミッション、クリア！」

「魔法のランチクッキング」



80才のお口を体験！
まずは隊長が見本！
マスターは歯科衛生士



「80才のお口でもおいしく食べれるお雑煮をつくらう！」
マスターは管理栄養士



「住民のプロジェクトメンバーと一緒に参加」

主任ケアマネの会との コラボレーション

昭和区には主任ケアマネの会があり、
東西いきいき支援センター主催の
ケアマネサロンの運営をサポートしていた



主任ケアマネの会メンバーから、「サポートするためには自分たちのレベルアップもしていきたい」との声



主任ケアマネレベルアップ研修
「ケアマネ・カレッジ in 昭和」を企画し、共催することに

ケアマネ・カレッジ in 昭和

地域の大学病院に研修のコーディネーターを依頼

主任ケアマネの会

ハナミズキプロジェクト

名古屋大学病院 地域医療連携支援センター

三者のコラボレーション

- Vol1. 「主任ケアマネに求められているものとは」
- Vol2. 「リーダーとは」
- Vol3. 「目からウロコの事例検討会！」

ケアマネジャー同志の顔の見える関係構築、
主任ケアマネジャーの役割を再確認へ

成果

- ソフト面での在宅医療コーディネートのおしくみ
(在宅主治医マッチングシステム) や多職種連携ツール
などの試行開始
- 病院スタッフや在宅医師と在宅を支える多職種との
「顔の見える連携」が促進された
- 社協を通じて地域住民と医療専門職がつながり始めた
- 同職種での「顔が見える関係」づくりも進んだ
(訪問看護連絡協議会、区内保健師とのケアマネカフェ
共催、歯科衛生士の集まりなど)

今後の課題

- 既存の組織との連携や、再編成の検討
「地域包括ケア推進会議」
「昭和区医師会と昭和区内介護保険事業者連絡会との連携会」等
- 在宅医療・介護を担う人材育成
→ 今年度未着手

来年度に向けて

今年度の名古屋市内3補助事業者と、名古屋市モデル事業（中村区）を加えた、市内4拠点の実践結果をもとに、

名古屋市全体の在宅医療・介護連携支援センター統一連携モデルをつくるためのお手伝いと

昭和区在宅医療・介護連携支援センターの運営を中心に進める

昭和区のハナミズキ
塩付通沿線



ご清聴ありがとうございました。